

福平校区まちづくり推進計画

第2期（令和4年～令和8年度）

未来にのこそう史跡と伝統

地域で育む豊かな心

笑顔でつなぐ福平の和





【もくじ】

項目

ページ

- | | | |
|----|--------------------|-------------|
| 1 | 策定のねらい | (P1) |
| 2 | 校区の概要 | (P2) |
| 3 | 校区の略図 | (P3) |
| 4 | 児童数の推移 | (P4) |
| 5 | 各部会の現状と課題 | (P5 ~ P9) |
| 6 | まちづくりの目標 | (P10) |
| 7 | 推進組織と主な活動 | (P11) |
| 8 | 具体的な取り組み | (P12 ~ P16) |
| 9 | 資料 | (P17) |
| 10 | 福平校区まちづくりアンケート調査結果 | (P18 ~ P21) |
| 11 | 校区環境点検マップ | (P22 ~ P23) |
| 12 | 策定の経緯 | (P24) |
| 13 | プラン策定委員会名簿 | (P25) |
| 14 | 避難所 | (P25) |
- 

1. 策定のねらい

自分たちの住む地域（福平校区）をどんなまちにしていきたいか将来像を思い描き、地域の課題解決や地域資源の活用などに取り組んでいくための具体的な計画で、向こう5年間のまちづくりプランを策定し、活気ある安心安全で住みやすい地域づくりを目指すものです。

福平地域の課題と特色

子どもの増加 / 自然が豊かである
高齢化が進んでいる / 若い移住者の増加
町内会加入率の低下 / 史跡・伝統がある
交通量の増加 / 世代間交流の希薄化

笑顔と心の広いまちづくり

あいご会

学 校

保育園

幼稚園

福祉施設

地域住民

町内会
自治公民館

まちづくり
協議会

鹿児島市

校区社協

医療施設

～地域は広くみんなとつながっています～

住みやすい地域を目指す

2. 校区の概要

福平校区は、鹿児島市の南部に位置し、古き良き伝統や清泉寺跡遺跡をはじめ縄文時代後期の草野貝塚、弥生時代の須々原遺跡などが発掘されているほか、名匠岩永三五郎が手掛けたとされる五位野橋も現存しています。また、コアラの飼育数が国内最多であるなど、全国的にも有名な平川動物公園があります。かつて農林水産業が主体であった校区は、昭和40年代の工業用地の開発や高齢化の進行するなかで、近年では、農地の宅地開発が進み、校区外からの移住者が激増していることにより、町内会加入率が著しく低下するなど、私たちのコミュニティ環境も大きく変化してきております。

現在、防災・防犯、高齢者の見守り及び青少年の健全育成など新たな課題が浮上してきており、これらの課題解決のため、校区一体となった安心安全な地域づくりに取り組んでいます。

人口	男性	7,211人
	女性	7,858人
	合計	15,069人

(平成27年国勢調査)

世帯数 6,254世帯

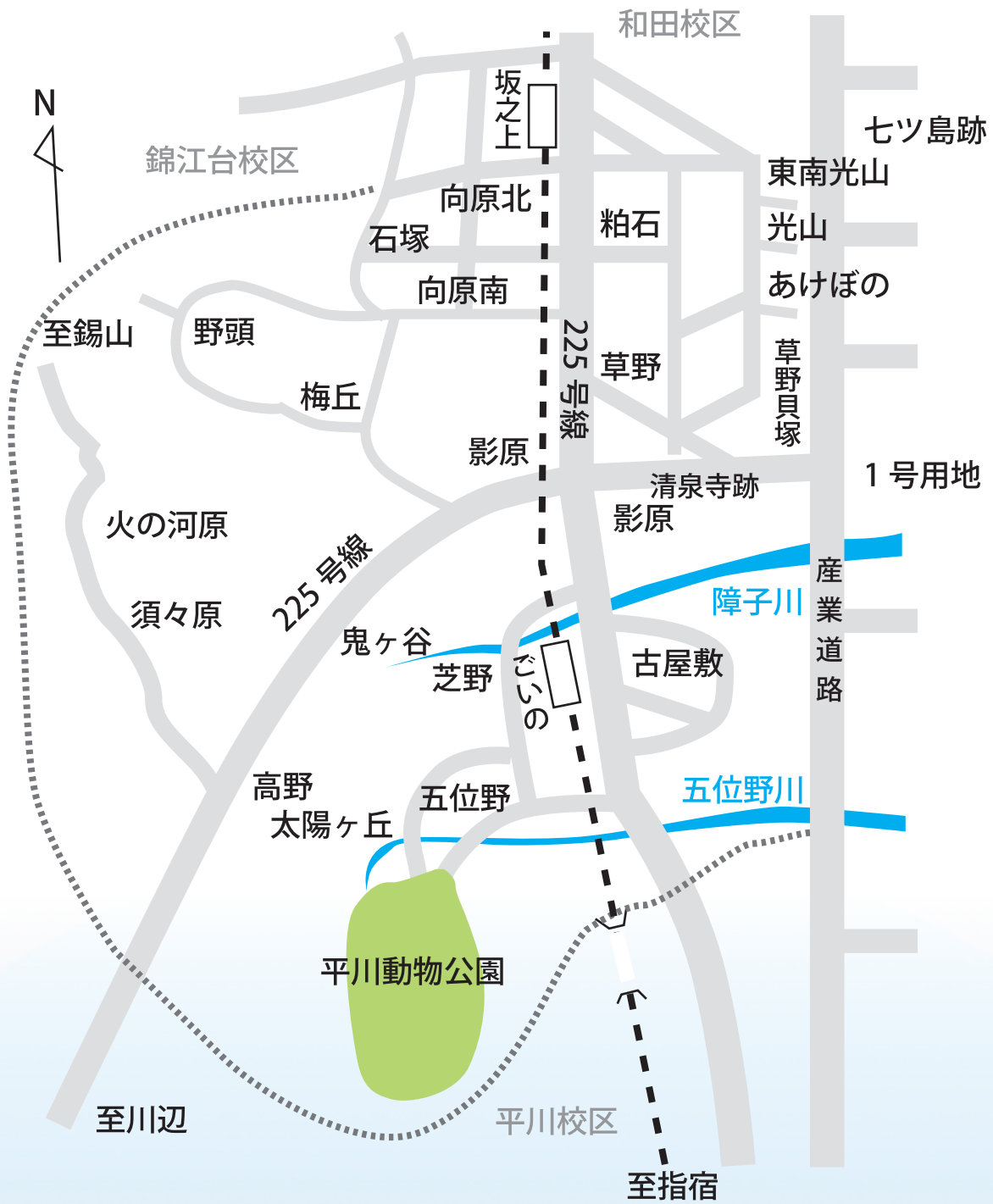
令和2年度の国勢調査による校区の人口、世帯数の調査結果は令和4年1月現在で公表されていないことから人口世帯数については平成27年度国勢調査の数値を記載。

16町内会

- ・太陽ヶ丘・五位野・古屋敷・芝野・鬼ヶ谷・高野・影原・野頭・石塚
- ・向原・草野・あけぼの・東南光山・光山・粕石・梅丘



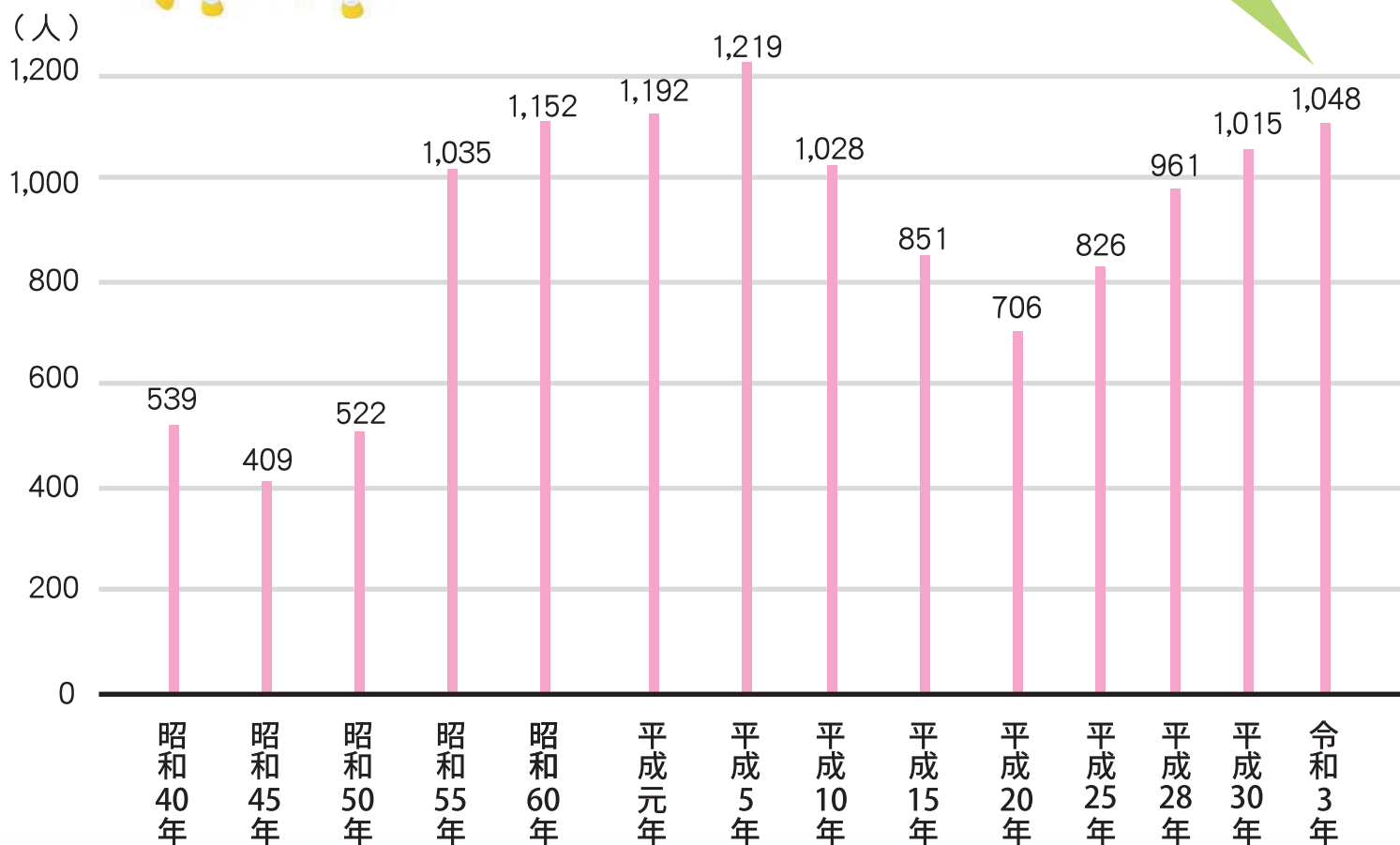
3. 校区の略図



4. 児童数の推移

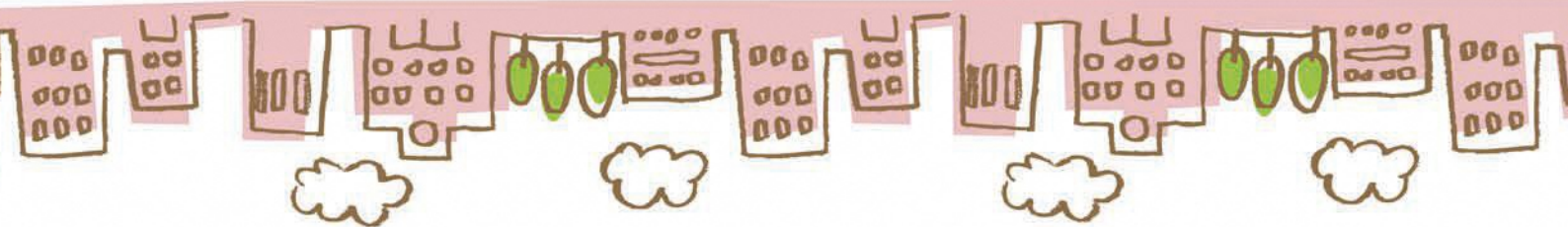


令和3年4月6日現在
児童数 1,048人



1期プラン策定後5年を経過し、近年では更に新築も増え、転入者なども増えたことから校区の児童数の増加につながったと言え、高齢化が進み町内会活動が衰退しつつあるため地域の現状を変えていく必要があります。よりよいまちづくりのためには、地域みんなで力を合わせることも重要です。





現状

- * 地元住民が多いが、子育て世帯が増えている
- * 住民同士の交流が希薄になっている
- * 自然や歴史・史跡、伝統文化が残っている
- * 少子化、高齢化で、町内活動が低迷し、地域差がある
- * 共働き世帯が増え、地域行事への参加者や担い手が不足している

課題

- ・ 町内会加入促進に努める
- ・ 地域活動や各種行事への参加者を増やす
- ・ 目に見える活動になるよう各種広報に努める
(消防分団支援活動、町内会加入促進、校区内各種行事)



現状

- * 地域での世代間の交流が不足している
- * 火之河原遠行や史跡巡り等誰でも参加できる活動がある
- * 子どもが自由に使える遊び場や公園が少ない
- * 携帯やインターネット等での有害情報が青少年の健全育成に弊害をきたしている

課題

- もっと命や人権の大切さなど、道徳的な話を聞かせる場を設ける
- 地域一体となった児童・生徒への声かけに努める
- 学校、PTA、地域間の綿密な連携を図る



現状

- * スポーツを通じて仲間づくり、健康、体力づくり等の関心がある
- * 各種大会の参加者が少なく限られた人になっている
- * 世話役、役員の担い手が少なくなっている

課題

- 気軽に集まれる環境づくり（場所、託児付きなど）に努める
- ニュースポーツを利用して体力づくりを促進する
- 広報の方法（SNS・まちこみ）を図る



現状

- * 女性学級への参加者が少なく、参加者も限定している
- * 各町内会の伝統芸能が保存・継承されている（夏祭りで披露）
 - ・ 古屋敷→棒踊り
 - ・ 野頭→棒踊り、銭太鼓
 - ・ 光山→銭太鼓
 - ・ 影原→薩摩の傘踊り
 - ・ 芝野→傘踊り（八木節）

課題

- ・ 社会学級の参加を促す広報活動を図る



現状

- * 高齢者の一人暮らしを町内会で把握している
- * コロナウイルス感染症の影響で、交流機会が減り語り合う場所が不足している
- * 世代間の交流活動の機会や場所が不足している
- * 通学路で狭いところがあり車両の通行中は危険なところがある

課題

- ・ 地域ぐるみの防犯・防災体制の充実を図る
- ・ 子育て支援策の拡充に努める
- ・ 災害時の避難経路、場所の確認など防犯意識の向上を図る
- ・ 福祉ボランティアの育成に努める



6. まちづくりの目標

【スローガン】

未来にのこそう史跡と伝統

地域で育む豊かな心

笑顔でつなぐ福平の和

【目指す未来像】

みんなの声を大切にした 笑顔と心のひろいまち

史跡と伝統が生きづく 個性豊かなまち

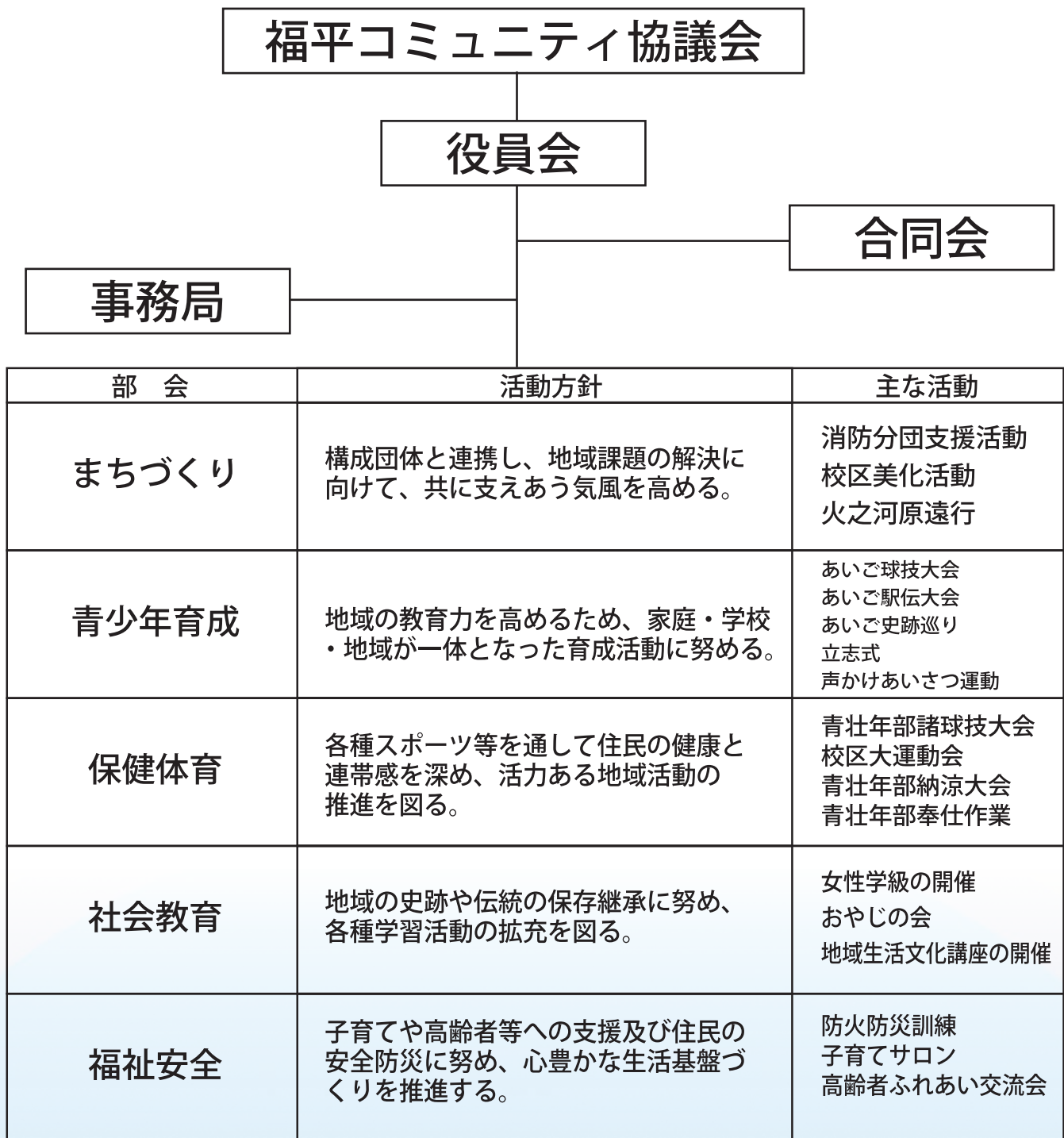
未来のふるさとへ 夢と希望のもてるまち

【基本方針】

- まちづくり部会 住みよい地域の環境づくり
- 青少年育成部会 次代を担う青少年の健全育成
- 保健体育部会 健康維持増進と地域の親睦・連帯感
- 社会教育部会 史跡や伝統の継承・保存、生涯学習活動の拡充
- 福祉安全部会 共に支え助け合う安心安全な地域社会づくり



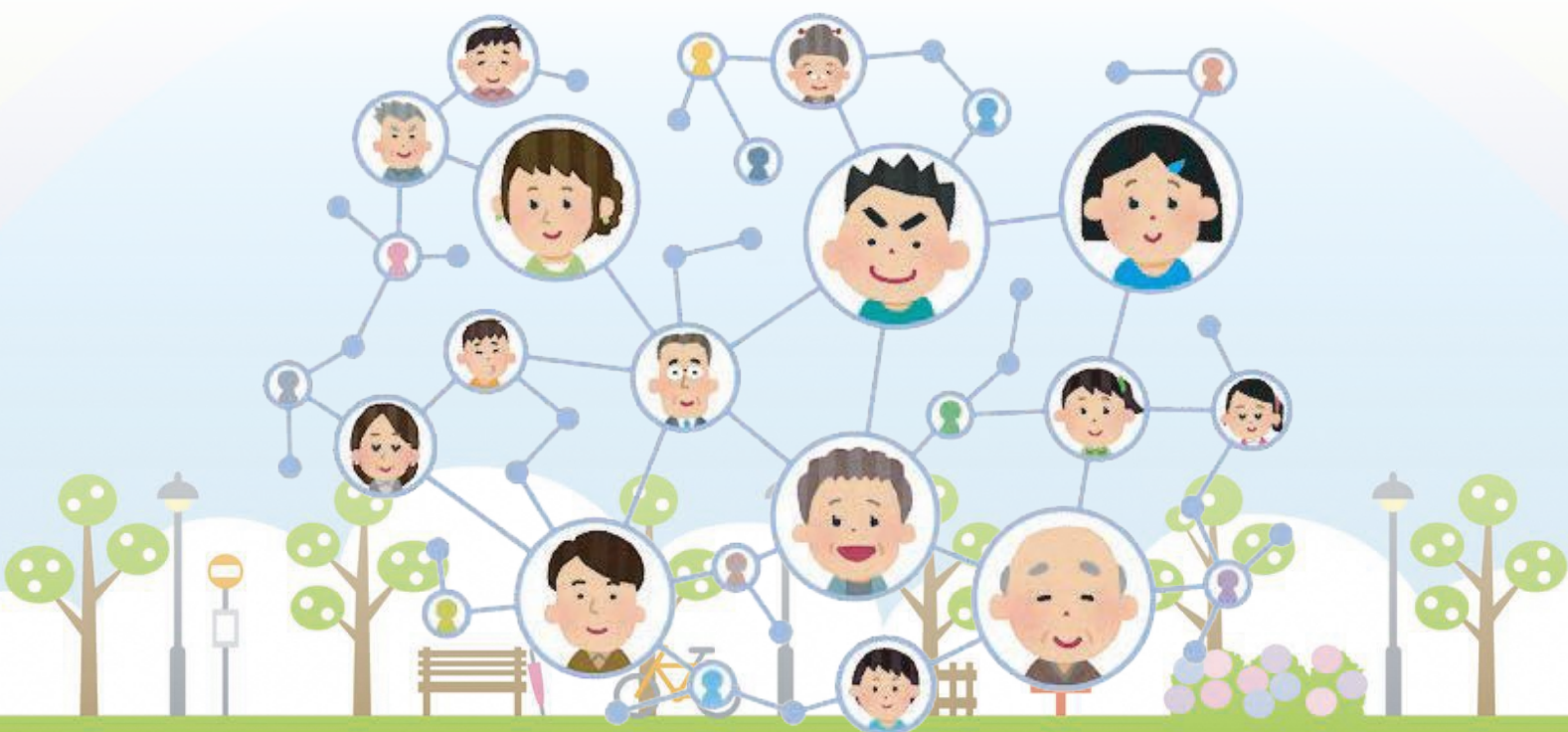
7. 推進組織と主な活動



8. 具体的な取り組み

まちづくり部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計画			継新
				短期	中期	長期	
1	火之河原遠行	地域住民と子どもたちで 往復 18 kmを歩く (昭和 58 年が第 1 回)	火之河原分校の歴史を知る 健康づくり	○			継
2	消防分団支援活動	防災訓練の実施	消防団活動の支援 地域の安心・安全	○			継
3	地域課題等の収集	住民アンケートや構成団体 役員等からの提言収集	次回コミュニティプラン策定に向け た意見収集			○	継
4	校区美化活動	市民美化活動との連動 空き缶・ゴミ拾い	地域住民総参加での 環境・マナー意識の向上	○			継
5	町内会加入 促進活動	加入促進チラシの配布 個別訪問など	町内会活動・相互扶助への 意識向上		○		継
6	広報紙の発行	活動計画・内容等の紹介	情報の発信・共有・活用	○			継



青少年育成部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計画			継連新
				短期	中期	長期	
1	あいご 球技大会	ペタンク ドッジボール	あいご活動支援、 ふれあい交流	○			継
2	薬物等乱用防止 キャンペーン	講話 街頭キャンペーン	青少年の心と体の 健全育成、薬物乱用 防止の意識啓発	○			継連
3	あいご 駅伝大会	町内会対抗による 校区内駅伝	あいご活動支援、 ふれあい交流	○			継連
4	立志式	中学2年生への 激励、提言、講演会	前途を祝し、自覚・ 自信、感謝等の醸成	○			継
5	あいご 史跡巡り	地元文化財、 史跡等巡り	あいご活動支援、 地元への理解・ 意識の向上	○			継連
6	声かけ あいさつ運動	地域一体となった校門・ 街頭等での声かけ	心豊かな児童生徒の 育成、ふれあい活動	○			継連
7	地域PTA	地域別に学校、保護者、 住民の話し合い・講話	学校と地域が連携した 児童生徒の育成	○			継連
8	コアラ号・ 青パト広報活動	コアラ号による 巡回・警備・啓発活動	児童・生徒の安全 確保、非行未然 防止、防犯対策	○			継連
9	外国人等との交流	地域に住む外国人との交流	ふれあい交流 国際感覚を身につける		○		継
10	いじめ撲滅運動	校区の行事等で 伝える	いじめのない 住みよい地域づくり			○	継

保健体育部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計画			継 連 新
				短期	中期	長期	
1	青壮年部 ソフトボール大会	町内会対抗	ふれあい交流 健康づくり	○			継
2	青壮年部 バレーボール大会	町内会対抗	ふれあい交流 健康づくり	○			継
3	青壮年部 ゴルフコンペ大会	地域有志者によるコンペ	ふれあい交流・親睦 健康づくり	○			継
4	青壮年部 ボウリング大会	P T A、 地域住民などの参加	ふれあい交流・親睦 健康づくり	○			継
5	校区大運動会	校区総参加での 町内会対抗スポーツ大会	ふれあい交流・親睦 健康づくり	○			継
6	青壮年部納涼大会 (社会教育部会 と連携)	舞台演技(伝統芸能披露) 模擬店出店など	ふれあい交流	○			継
7	青壮年部 奉仕作業	小中学校、五位野駅周 辺、校区公民館等の 草刈、清掃	環境整備 公共マナー意識啓発	○			継



社会教育部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計画			継 連 新
				短期	中期	長期	
1	社会（女性） 学級講座	講話、実習・研修等	生涯学習活動の推進 仲間づくり	○			継
2	郷土芸能の伝承 (保体部会との連携)	野頭・光山→銭太鼓 野頭・古屋敷→棒踊り 芝野・影原→傘踊り	伝統文化の保存、継承	○			継 連
3	親子読書の推進	幼児・児童への読み聞かせ 紙芝居・移動図書	家庭教育学級への支援	○			継
4	地域生活文化講座	生け花などの 技術の修得	学びの輪を広げ 地域の活性化を図る	○			継
5	おやじの会	学校ではできない 体験活動	親睦・仲間づくり 児童生徒の健全育成	○			新



福祉安全部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計画			継連新
				短期	中期	長期	
1	高齢者ふれあい交流会	高齢者クラブと児童・生徒とのグラウンドゴルフ大会	世代間ふれあい交流	○			継
2	子育てサロン	社会福祉協議会主体の読書、遊び等	世代間ふれあい交流	○			継
3	福祉「ふくひら」発刊	社会福祉協議会による広報紙の発行	社会福祉協議会への協力・連携	○			継
4	共同募金拡充活動	民生委員と社協による募金への啓発活動	社会福祉協議会への協力・連携	○			継
5	安全モニター	校区内の安心安全に関する提言	校区の危機管理・災害・防犯など未然防止	○			継連
6	防火防災訓練	講話・演習・実技	防災意識の向上・対策	○			継連
7	セーフコミュニティ会議	事故の未然防止	安心安全な地域環境づくり	○			継連



9. 資料



昭和 40 年頃の七ツ島



現在の七ツ島

七ツ島歌碑



平川動物公園



芝野



向原



草野貝塚出土土器



島津大和守 久章の基



火之河原分校



清泉寺跡



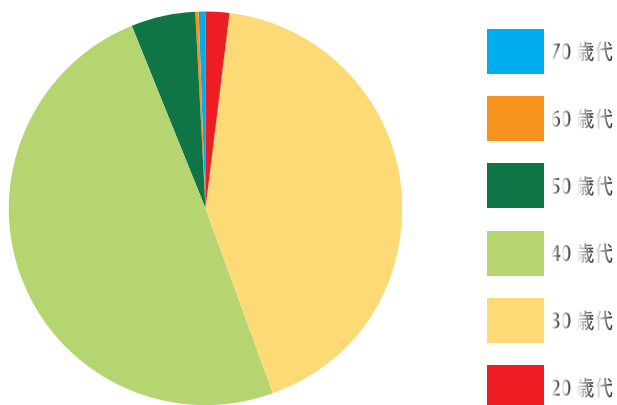
大山積村神社 (影原)

10. 福平校区まちづくりアンケート調査結果

小学校の長子家庭にご協力をいただき実施しました「まちづくりアンケート」について、777枚配布、564枚（回収率73%）の回答をいただきました。

① ご回答いただく方について

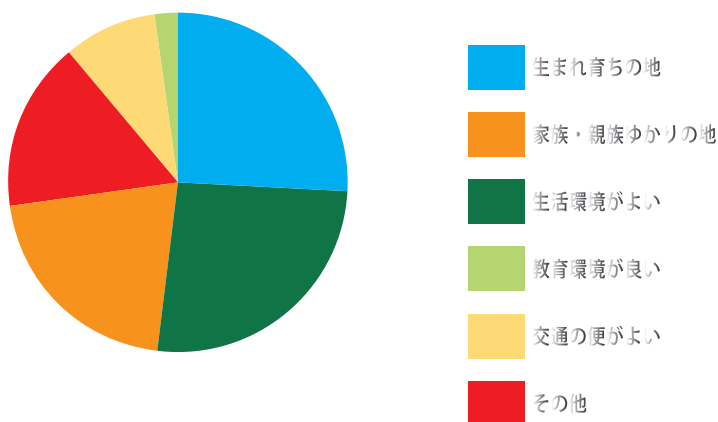
問1 世帯主の年齢について教えてください。
回答数（564）



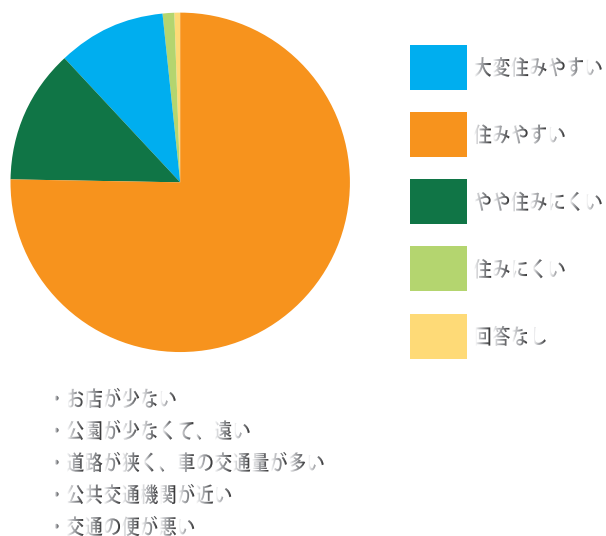
問2 コミュニティ協議会を知っていますか。
回答数（564）



問3 校区に住んでいる理由は何ですか。
回答数（580）

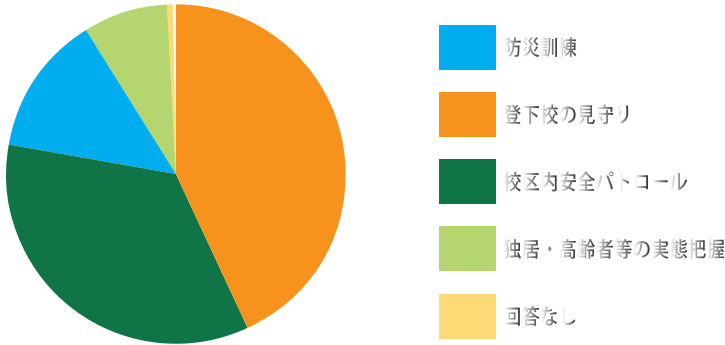


問4 校区の居住環境はどうですか。
回答数（564）



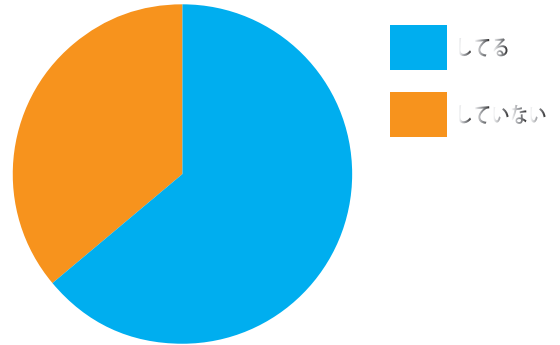
②安心安全のまちづくりについて

問1 暮らしの安全を守るためには
どのような活動を望みますか。
回答数 (807)



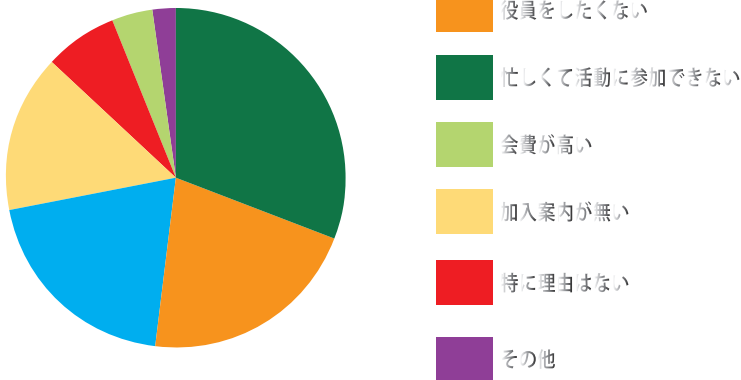
・街灯が少ない
・国道沿いのガードレールの設置
・スクールゾーン標識の設置

問2 あなたの世帯は町内会に加入していますか。
回答数 (564)

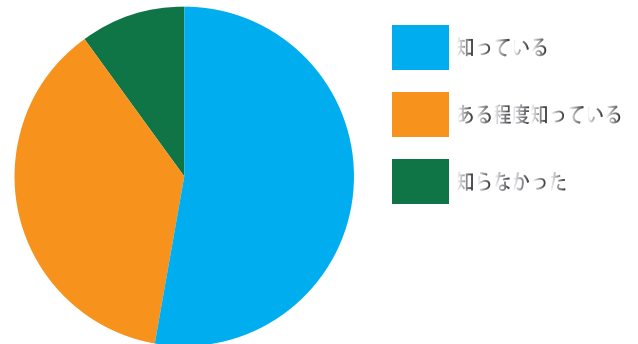


③町内会について

問1 加入していない理由。
回答数 (307)

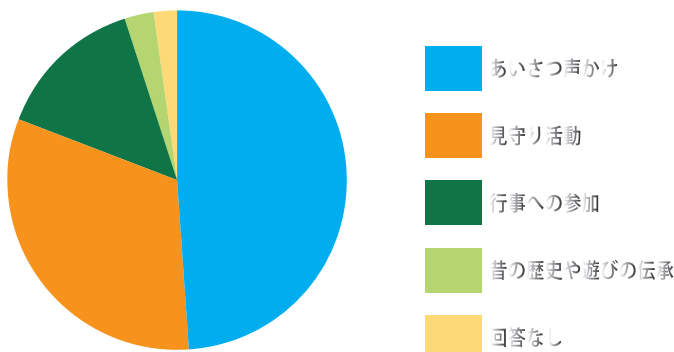


問2 町内会がごみステーションや
防犯灯設置・管理など担う住民自治組織
であることをご存知でしょうか。
回答数 (564)

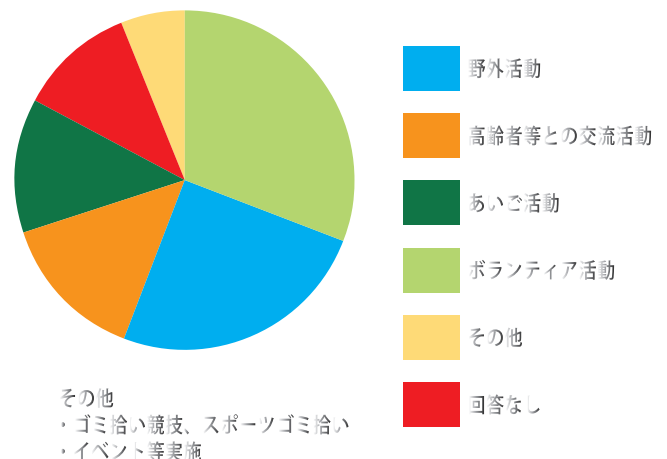


④青少年の育成について

問1 あなたが協力したいとおもうことは
何ですか。回答数 (685)



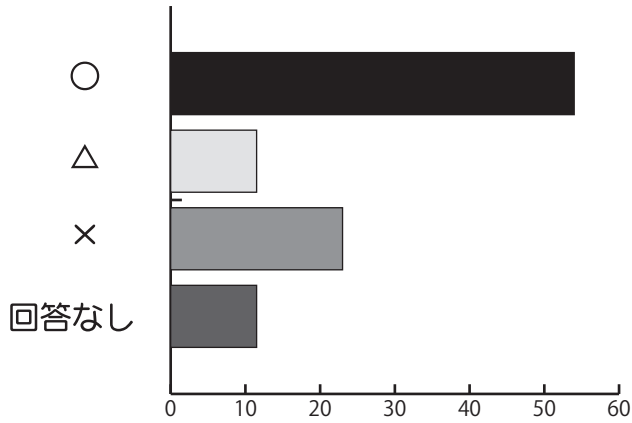
問2 さらに力を入れるべき活動は何ですか。
回答数 (597)



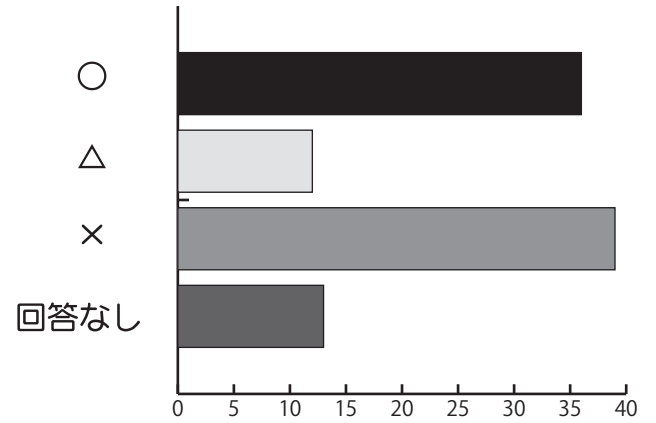
⑤校区の各種行事についてご意見をお聞かせください

○継続 △改善 ×しなくてもよい

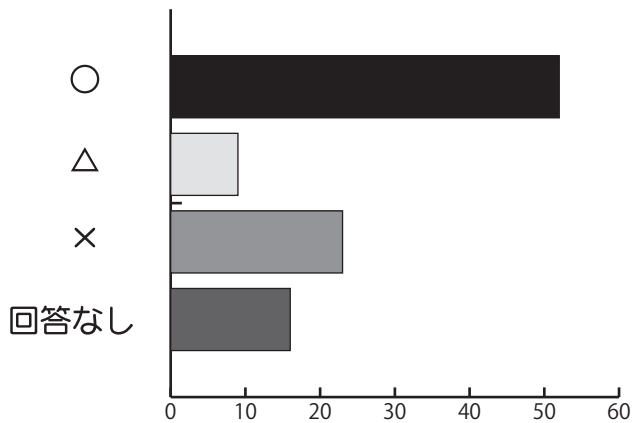
(校区大運動会)



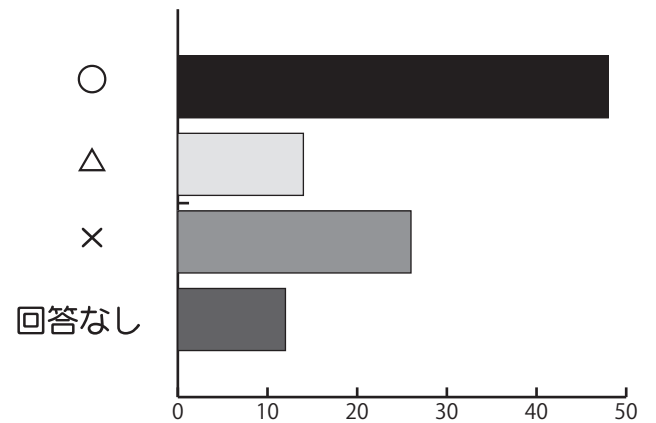
(火之河原遠行)



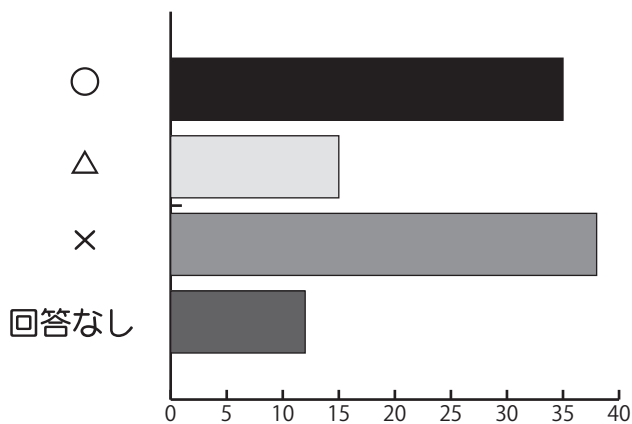
(立志式)



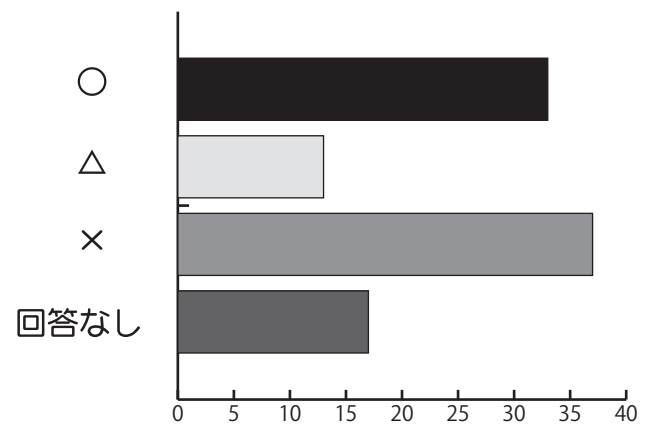
(あいご球技大会)



(あいご駅伝大会)



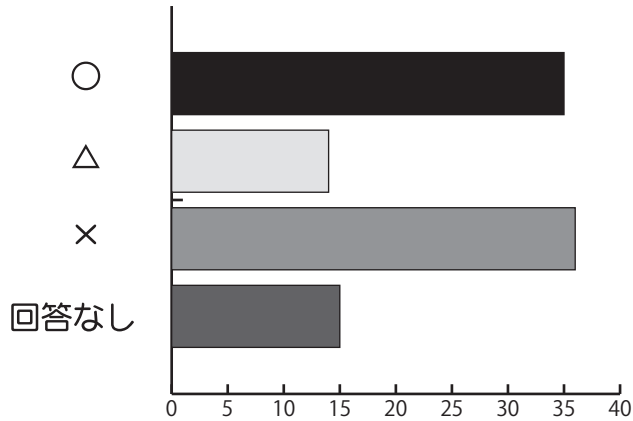
(あいご史跡巡り)



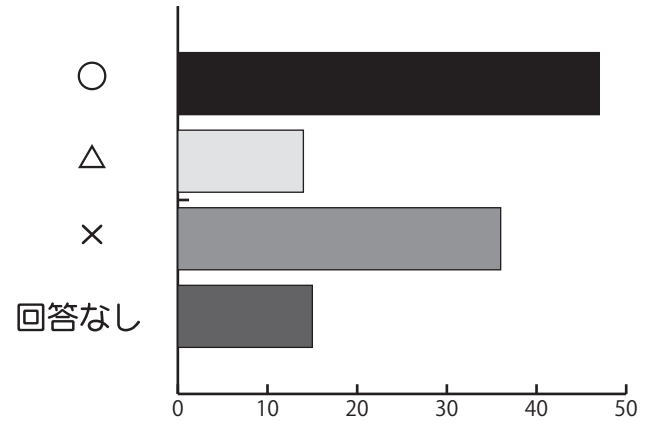
⑤校区の各種行事についてご意見をお聞かせください

○継続 △改善 ×しなくてもよい

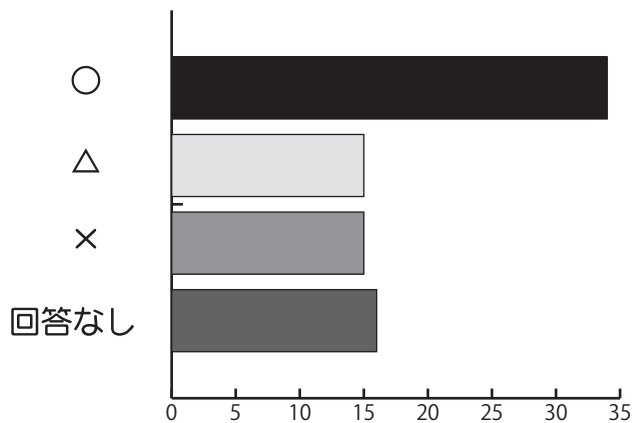
(グラウンドゴルフ)



(青壮年部夏祭り)



(青壮年部球技大会)



自由意見

町内会活動を働く世代が気軽に
参加できるような環境づくりが望まれる

地域の人の声かけや見守りがある

花がきれいだと、道も町も明るくなりそう

火之河原遠行や史跡巡り等
誰でも参加できる活動がありうれしい

共働き世帯が多いので時間で参加できる等
行事内容の見直しをしてほしい

公園はあるけど、ボールはダメ、
自転車はダメ、のびのび遊べる場がない

11. 校区環境点検マップ

改訂版 令和3年7月



校区環境点検マップ (川編)



12. 策定の経緯

令和3年3月8日	役員会 第1回プラン策定委員会	アンケートの実施について
令和3年4月15日	役員会 第2回プラン策定委員会	アンケート内容の検討
令和3年5月20日	総会	第2期プラン策定計画決定
令和3年6月1日 ～9日		アンケート配布 (小学校の長子家庭へ777枚)
令和3年6月17日	役員会 第3回プラン策定委員会	アンケート内容の集計
令和3年7月15日	合同会 第4回プラン策定委員会	アンケート結果の報告
令和3年8月14日 9月12日	8/14～19 鹿児島県緊急事態宣言に伴う休館 8/20～9/12 まん延防止等重点措置実施に伴う休館	
令和3年10月14日	合同会 第5回プラン策定委員会	各部会で第1期事業計画の検証・評価
令和3年11月5日	役員会 第6回プラン策定委員会	第1期事業計画の検証・評価
令和3年11月18日	合同会 第7回プラン策定委員会	各部会で第2期事業計画の作成
令和3年12月16日	役員会 第8回プラン策定委員会	第2期事業計画の修正・整理
令和4年1月27日	役員会 第9回プラン策定委員会	コミュニティプラン策定(案)承認
令和4年2月17日	合同会 第10回プラン策定委員会	コミュニティプラン冊子(案)提示



13. プラン策定委員会名簿

会長（あけぼの町内会会長）	瀬戸山 強
副会長（石塚町内会会長）	今村 勝郎
副会長	間世田 吉宣
副会長（福平中学校校長）	前田 伸行
副会長（福平小学校PTA会長）	有水 義博
まちづくり部会長	木之下 秀司
青少年育成部会長	尾之上 真
保健体育部会長	鮫島 充
社会教育部会長	川野 徳秀
福祉安全部会長	竹ノ内 幸雄
書 記	古川 香世子
会 計	宮畑 みゆき
事務局職員	山下 敦子

14. 避難所

鹿児島市緊急指定避難場所

福平小学校 099-261-6624	福平中学校 099-261-3624	福平福祉館 099-262-2900
坂之上福祉館 099-261-4240	鹿児島国際大学 099-261-3211	

緊急連絡所

坂之上交番 099-261-9636	南警察署 099-269-0110	南消防署 099-269-0119
-----------------------	----------------------	----------------------



福平コミュニティ協議会

事務局 鹿児島市立福平校区公民館

〒891-0133 鹿児島市平川町 791 番地

TEL・FAX (099) 262-0137

